

住家の損害割合

いずれか
高い方

= 主要階の損害割合

+ その他階の損害割合

= 主要階の損害割合 × 1.25 + その他階の損害割合 × 0.5

※主要階の価値を考慮

$$\text{階の損害割合} = \Sigma \left(\frac{\text{各部位の損傷率} \times \text{部位別構成比} \times \frac{\text{当該階の面積}}{\text{全ての階の面積}} \right)$$

各部位の損傷率※

$$\begin{aligned} &= \frac{\text{程度Ⅰの部分の面積}}{\text{各階での部位の全面積}} \times 10\% \\ &+ \frac{\text{程度Ⅱの部分の面積}}{\text{各階での部位の全面積}} \times 25\% \\ &+ \frac{\text{程度Ⅲの部分の面積}}{\text{各階での部位の全面積}} \times 50\% \\ &+ \frac{\text{程度Ⅳの部分の面積}}{\text{各階での部位の全面積}} \times 75\% \\ &+ \frac{\text{程度Ⅴの部分の面積}}{\text{各階での部位の全面積}} \times 100\% \end{aligned}$$

部位別構成比（木造・プレハブ）

屋根	15%
柱（又は耐力壁）	15%
床（階段を含む）	10%
外壁	10%
内壁	10%
天井	5%
建具	15%
基礎	10%
設備	10%

※基礎及び設備は別に算出

基礎 = 損傷基礎長 / 外周基礎長

設備 = 台所30%、風呂30%、その他40%を上限に判定